

# 国際広報メディア専攻

平成24年度  
後期

日本語論述

13:30～15:30

解答上の注意

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題紙を開いてはならない。
- 2 問題紙は、この紙を含めて2枚ある。
- 3 解答用紙（25字×40行=1000字）は、2枚ある。
- 4 解答用紙は、2枚とも必ず提出すること。
- 5 受験番号は、すべての解答用紙の指定された個所に必ず記入すること。
- 6 選択した問題番号は、すべての解答用紙の指定された個所に必ず記入すること。
- 7 解答は、すべて解答用紙の指定された欄に記入すること。
- 8 下書き用紙は別途配布されるが、問題紙の余白を下書きに使用してもさしつかえない。
- 9 問題紙および下書き用紙は持ち帰ること。

以下の問題1～4のうちから1題を選択し、1600～2000字の日本語  
(横書き)で解答しなさい。

【問題1】

教室で教えられる内容と、実際に目標言語圏に見られる言語使用が食い違う場合がある。そうした例を二つあげて、それぞれどうしてそのようなことが起こったと思うか、説明しなさい。また、外国語教師あるいは外国語学習者として、このような現象にどのような態度でのぞむべきか、考えを述べなさい。

【問題2】

日本の首相の「リーダーシップ」(leadership)が問われている。「リーダーシップ」とは何か。政治の「リーダーシップ」と経済の「リーダーシップ」は違うだろうか。

○「両者は違う」と思うのであれば、「共通点」と「相違点」に分けて論じなさい。さらに「特に現代においてどのようなリーダーシップが期待されているか」を、「その理由」を述べつつ、論じなさい。

○「両者は同じだ」と思うのであれば、リーダーに必要とされる資質を3つ(以上)あげて、「特に現代においてどのようなリーダーシップが期待されているか」を、「その理由」を述べつつ、論じなさい。

【問題3】

論文を書くときの情報源として利用する場合、図書館とインターネットでは、どこが同じで、どこが異なるか。具体的な例をあげて論じなさい。

【問題4】

地域固有の文化の創造・共有によって、地方の高齢化や若者ばなれの進行は止められるだろうか？もしそうだとすれば、どのような具体的なプログラムが有効だろうか？具体例を挙げ、あるいは想定しながら、考えを述べなさい。